

水は森林から生まれる

～企業・団体等との共働による水源の森づくり～

じゃ口をひねれば当たり前のように出てくる水。その源は森林にあります。山に降った雨は、森林で地中にしみ込み、浄化されながらゆっくりと川やダムに流れ込みます。これを森林の「水源かん養機能」と言い、森林は「緑のダム」と呼ばれています。

水道局では、その森林を守るため、ダム周辺の水源かん養林の間伐や下草刈りなどの整備を計画的に行うとともに、企業・市民団体などとも共働し、水源の森づくりに取り組んでいます。

カローラ福岡の森



社員研修での伐竹の様子

- 企業名 / トヨタカローラ福岡(株)
- 開始年度 / 平成21年～

わたしの木ゾーン



伐竹・遊歩道づくりの様子

- 団体名 / 市民緑化活動グループ「わたしの木」
- 開始年度 / 平成22年～

セブンの森



社員・家族での下草刈りなどを実施

- 企業名 / (一財)セブン-イレブン記念財団
- 開始年度 / 平成27年～

コープの森



会員・家族での植樹の様子

- 企業名 / エフコープ生活協同組合
- 開始年度 / 平成30年～



曲淵ダム上空からの写真

福岡市 水源の森づくり 共働事業

水道局では、平成21年度から、市民参加の森づくりとして、「福岡市水源の森づくり共働事業」を開始し、社会貢献活動に関心の高い企業や市民団体等と協定を結び、市内ダム周辺の水道局が所有する水源かん養林をその活動の場として提供するとともに、活動の支援を行っています。

現在、曲淵ダム区域で、3企業、1団体と協定を結び、社員や家族の皆さまの参加による植林、下草刈り、竹の伐採などの森林整備をはじめ、自然環境学習の場として利用されるなど、多くの活動に活用いただいております。

水道局は今後も企業や市民団体、福岡市水源林ボランティアなどと共働しながら、水を育む森林整備に取り組んでいきます。

あなたも気軽に
参加してみませんか？

水道局では、水源地域で水源林の保全活動等を行う交流事業を実施しています。植樹や下草刈りを行ったり、地元の食材でつくった食事を囲んだりして、水源地域の方々と相互理解や連携を深めています。あなたも水源林の保全活動に参加してみませんか？



今後の実施予定



200海里の森づくり

開催時期：9月上旬
場 所：日田市中津江村

ひと山まるごとガーデニング

開催時期：9月下旬
場 所：日田市大山町

※実施の約1か月前に市政だよりや水道局HP等で参加者を募集します。また、実施時期などは変更になることがあります。

「福岡市水源林ボランティアの会」 新規会員募集中!

水道局が主催した水源林の保全活動に関する講習の受講者から有志が集まって発足したボランティア団体です。

水道局と共働して、水源林の保全活動や大切さをPRする活動などを行いながら、必要な知識や技術の習得にも取り組んでいます。

一緒にボランティア活動しませんか？



水源林の保全活動の様子

詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/mizu/ryuiki/0039.html>